

24年度第3四半期(1-9月) 決算説明資料

2024年11月11日

株式会社タダノ

<特記事項>

- 本資料に記載されている将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクと不確実性を含んでおります。

損益計算書

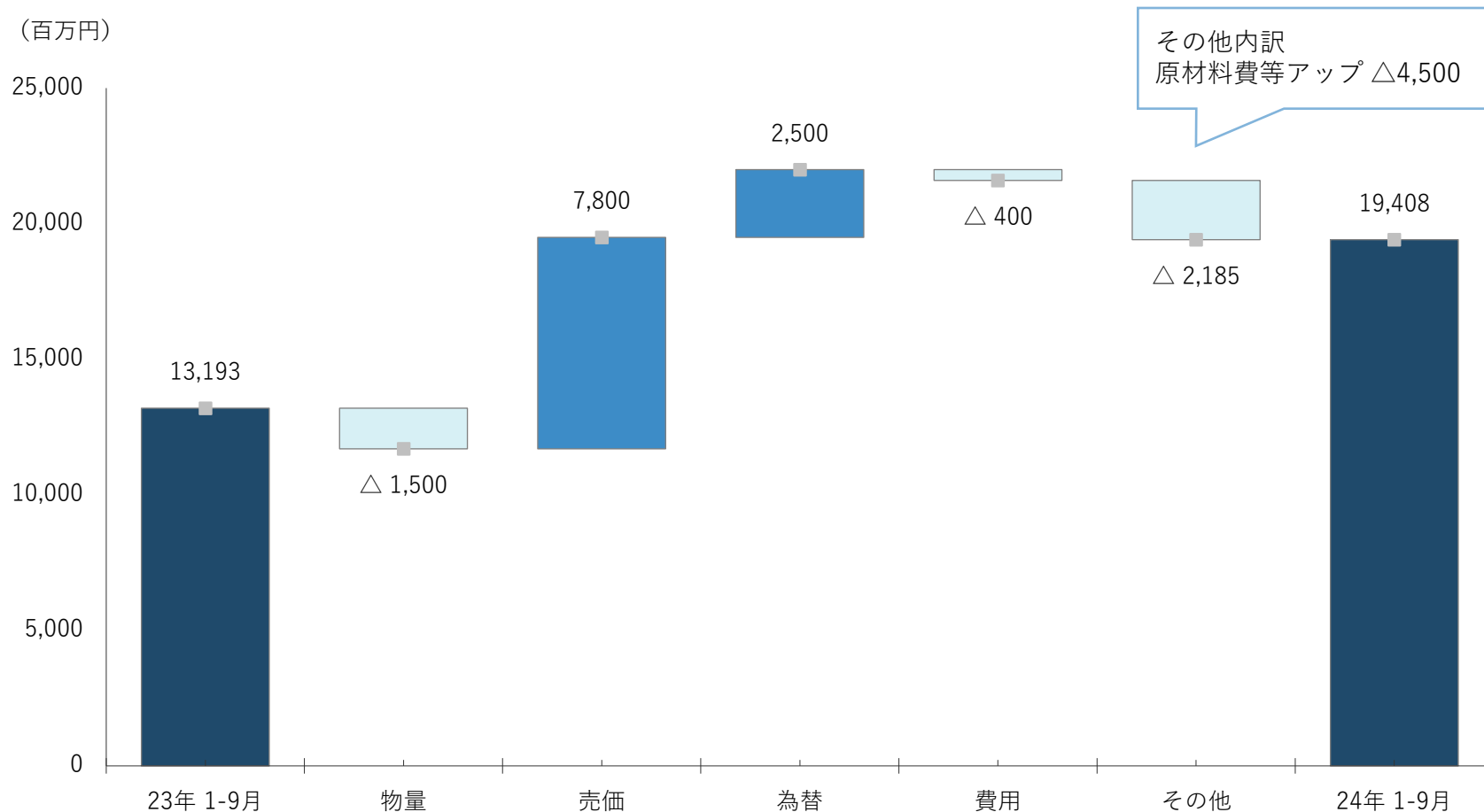
✓ 売価改善の効果や為替等の影響により増収増益

(単位：百万円)

	23年 1-9月		24年 1-9月		増減
	金額	比率	金額	比率	
売上高	203,922	100%	212,689	100%	8,766
売上原価	147,927	72.5%	149,732	70.4%	1,805
売上総利益	55,994	27.5%	62,956	29.6%	6,961
販管費	42,801	21.0%	43,548	20.5%	747
営業利益	13,193	6.5%	19,408	9.1%	6,214
営業外損益	△ 1,510	△0.7%	△ 2,272	△1.1%	△ 761
経常利益	11,683	5.7%	17,136	8.1%	5,452
特別損益	354	0.2%	△ 643	△0.3%	△ 998
税引前当期純利益	12,037	5.9%	16,492	7.8%	4,454
法人税等	6,769	3.3%	7,724	3.6%	954
非支配株主当期純利益	330	0.2%	△ 11	△0.0%	△ 341
親会社株主当期純利益	4,937	2.4%	8,779	4.1%	3,842

営業利益増減要因

✓ 原材料費等が上昇する中、売価改善や為替影響により営業利益は62億円増加



貸借対照表

✓ 欧州工場再編の影響により棚卸資産増加

(単位：百万円)

	23年 12月末	24年 9月末	増減
手許資金	94,343	60,563	△ 33,780
売上債権	50,346	46,106	△ 4,239
棚卸資産	122,282	140,293	18,011
その他	11,248	10,727	△ 520
流動資産計	278,221	257,691	△ 20,529
有形固定資産	65,952	69,012	3,059
無形固定資産	2,612	5,649	3,036
投資その他の資産	18,457	18,244	△ 213
固定資産計	87,023	92,907	5,883
資産合計	365,244	350,598	△ 14,645

	23年 12月末	24年 9月末	増減
仕入債務	48,438	33,243	△ 15,195
有利子負債	91,315	83,414	△ 7,901
その他	44,136	45,919	1,783
負債計	183,890	162,577	△ 21,312
純資産計	181,354	188,021	6,667
負債・純資産計	365,244	350,598	△ 14,645

	23年 1-12月	24年 1-9月
売上債権回転期間	65.6日	59.4日
棚卸資産回転期間	159.3日	180.7日
自己資本比率	49.6%	53.6%

製品別売上高

✓ 全ての製品セグメントで増加

(単位：百万円)

	23年	24年	増減	
	1-9月	1-9月	金額	増減率
建設用クレーン	145,024	147,460	2,436	1.7%
車両搭載型クレーン	13,279	14,073	793	6.0%
高所作業車	11,345	15,343	3,998	35.2%
その他	34,274	35,811	1,537	4.5%
合計	203,922	212,689	8,766	4.3%

建設用クレーン、日本向け及び海外向け売上高

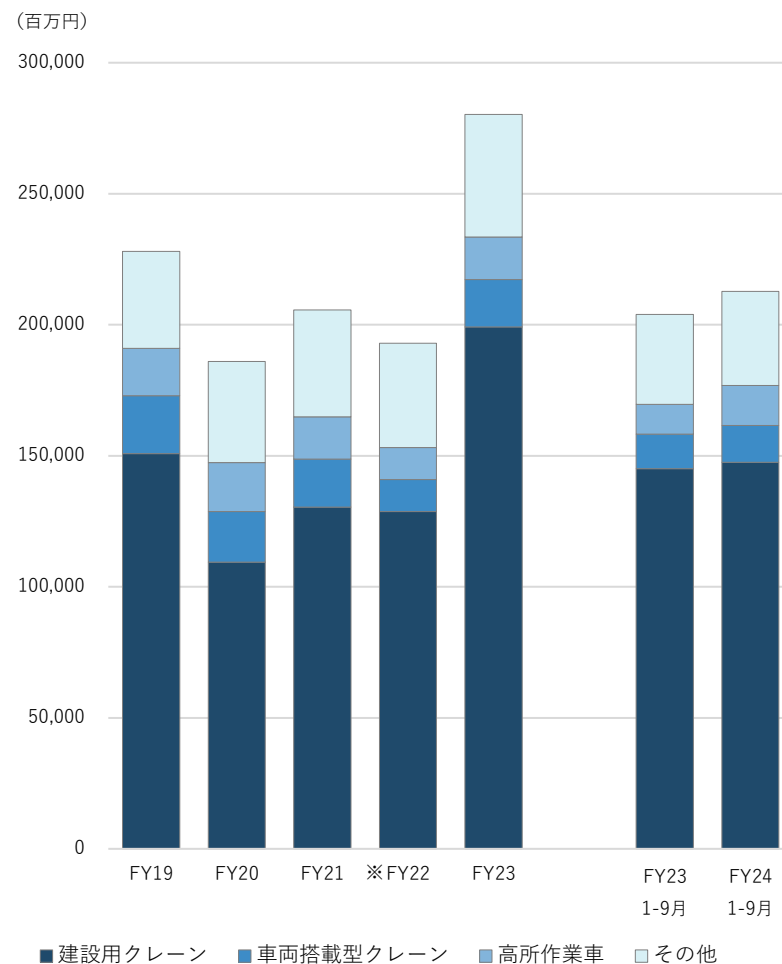
日本	36,776	33,341	△ 3,435	△9.3%
海外	108,247	114,119	5,872	5.4%
合計	145,024	147,460	2,436	1.7%

為替レート

※1-9月期中平均レート

USD	138.1 円	151.3 円
EUR	149.6 円	164.4 円

製品別売上高



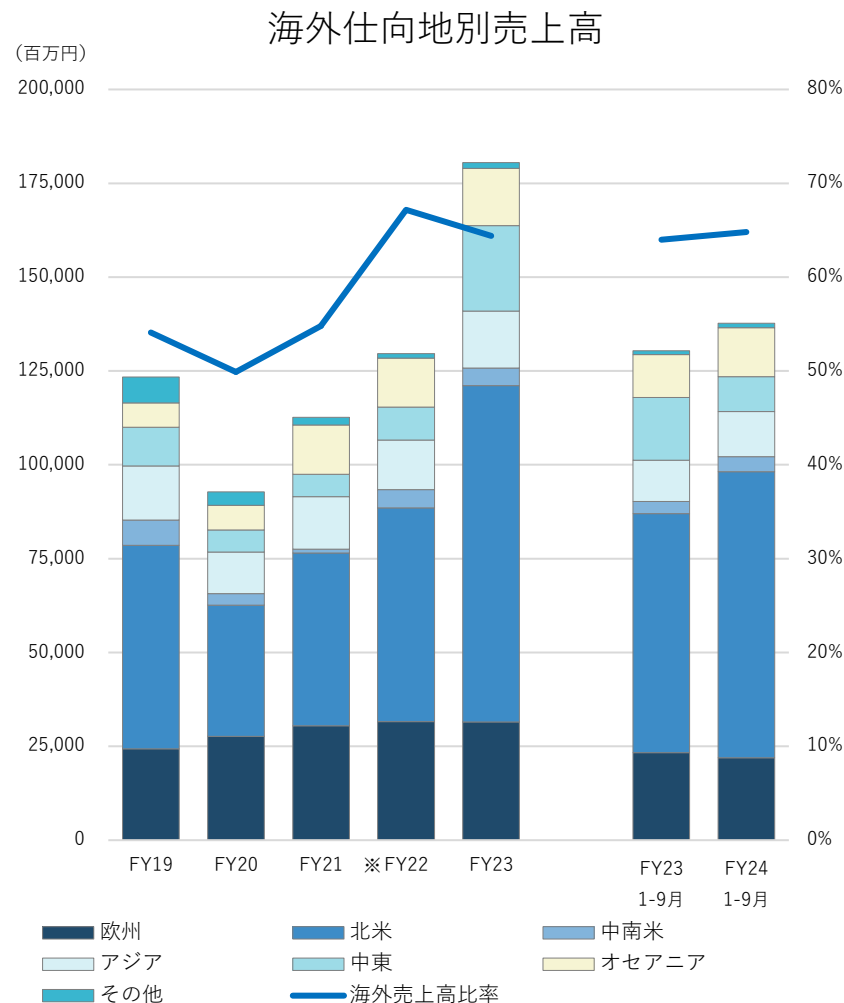
※22年度に連結対象会社の決算日を12月末に統一したため、FY21以前は3月期決算、FY22以降は12月期決算となります。
また決算期変更の経過期間となるFY22は9ヶ月変則決算数値となります。

仕向地別売上高

✓ 北米・オセアニア等で増加、欧州・中東は減少

(単位：百万円)

	23年	24年	増減	
	1-9月	1-9月	金額	増減率
欧州	23,284	21,928	△ 1,356	△5.8%
北米	63,726	76,243	12,516	19.6%
中南米	3,205	3,983	777	24.3%
アジア	11,019	12,040	1,021	9.3%
中東	16,748	9,288	△ 7,460	△44.5%
オセアニア	11,359	13,011	1,651	14.5%
その他	1,087	1,261	174	16.0%
小計（海外計）	130,432	137,756	7,324	5.6%
日本	73,490	74,932	1,442	2.0%
合計	203,922	212,689	8,766	4.3%
海外売上高比率	64.0%	64.8%		



※右側のグラフには日本を含んでおりません。

※その他は、アフリカ、CISを含んでおります。

※22年度に連結対象会社の決算日を12月末に統一したため、FY21以前は3月期決算、FY22以降は12月期決算となります。

また決算期変更の経過期間となるFY22は9ヶ月変則決算数値となります。

24年度業績予想

(単位：百万円)

	23年 1-12月		24年 1-12月 予想 (2月14日)		24年 1-12月 予想 (11月11日)		業績予想 比較増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	増減率
売上高	280,266	100%	315,000	100%	290,000	100%	△ 25,000	△7.9%
営業利益	18,349	6.5%	20,000	6.3%	23,000	7.9%	3,000	15.0%
経常利益	16,367	5.8%	17,000	5.4%	20,000	6.9%	3,000	17.6%
親会社株主当期純利益	7,773	2.8%	9,500	3.0%	6,500	2.2%	△ 3,000	△31.6%

USD	140.6円	140.0円	140.0円(10月以降)
EUR	152.0円	155.0円	155.0円(10月以降)

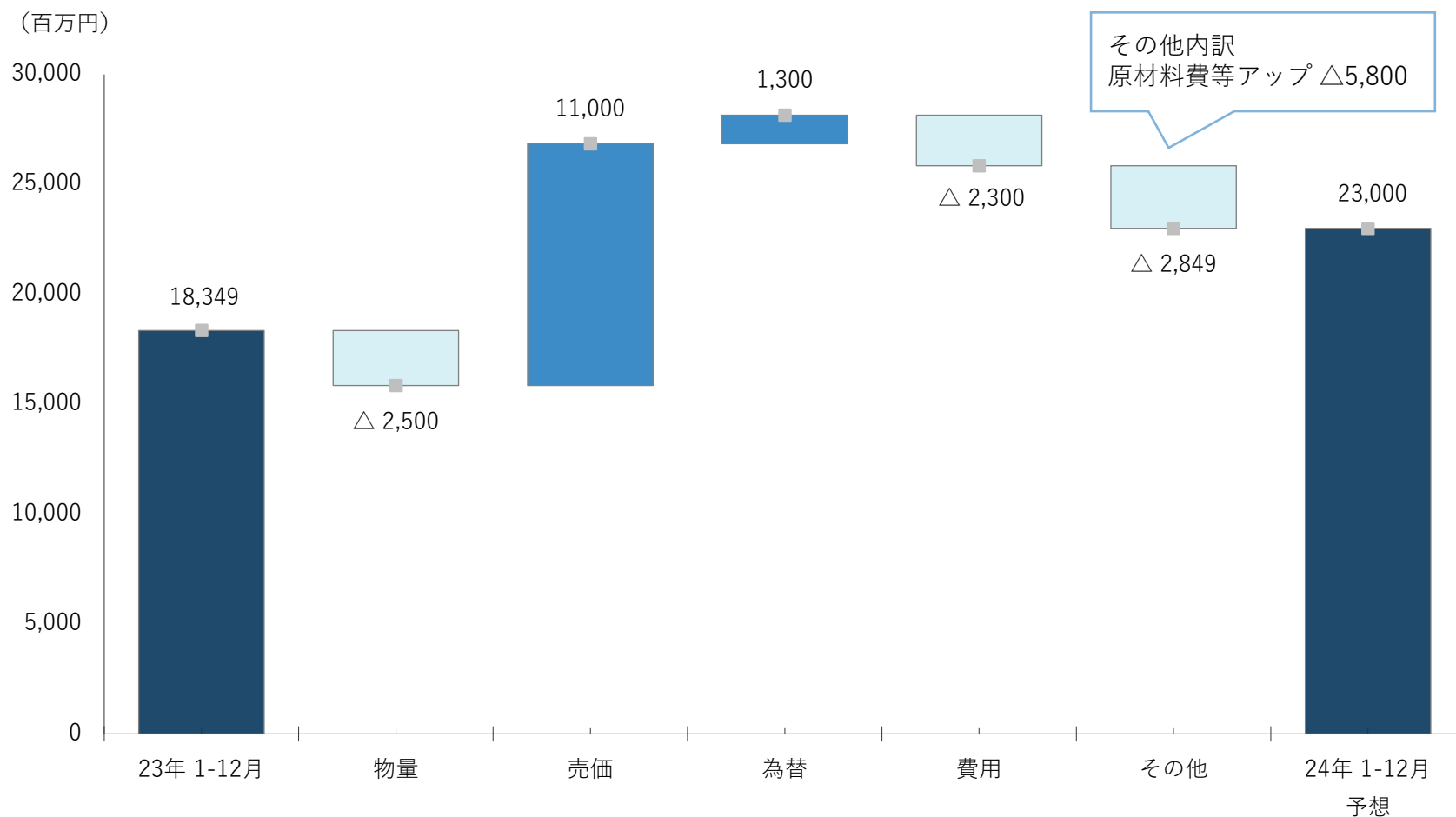
1株当たり配当金	中間	4.0円	中間	10.0円	中間	10.0円
	期末	15.0円	期末	13.0円	期末	13.0円
	年間	19.0円	年間	23.0円	年間	23.0円

※2月14日付発表の配当予想は変更していません

第3四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、通期連結業績の見直しを行ったところ、売上高は前回予想を下回り、営業利益・経常利益は前回予想を上回る見通しとなりました。一方、親会社株主に帰属する当期純利益は、欧州事業再生に伴う約55億円の特別損失計上を見込んでおり、前回予想を下回る見通しとなりました。これにより、2024年2月14日発表の2024年12月期通期連結業績予想を変更することとしました。なお、10月以降の前提レートは、140円/ドル・155円/ユーロとしております。

24年度業績予想 営業利益増減要因

✓ 売価改善や為替影響により営業利益は46億円増加



24年度製品別売上高業績予想

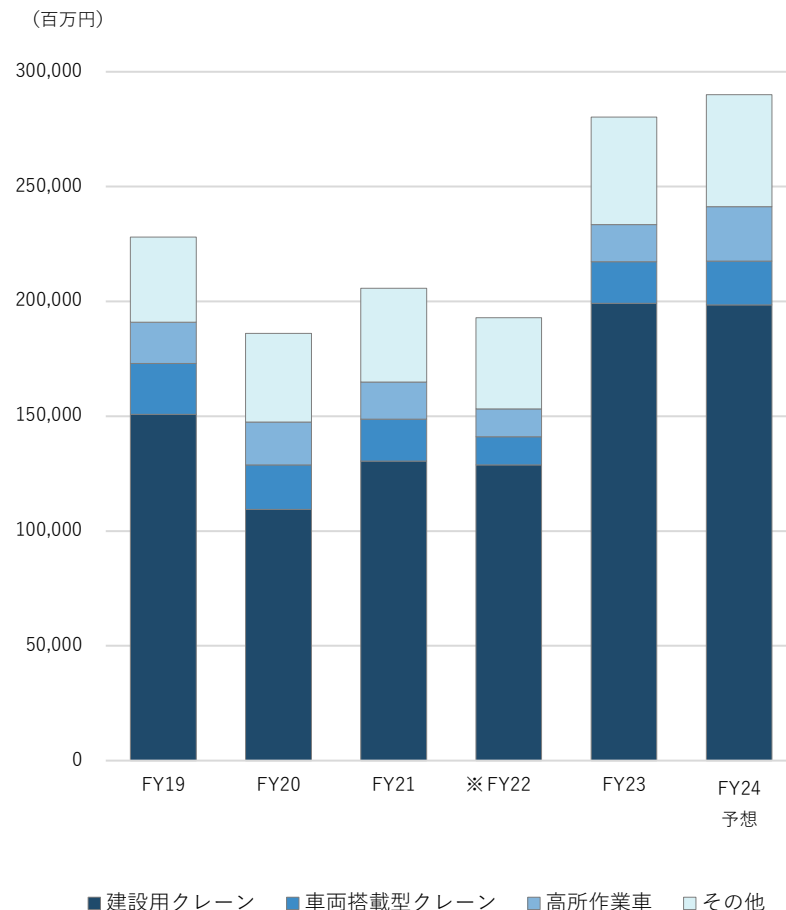
(単位：百万円)

	23年 1-12月	24年 1-12月 予想	比較増減	
			金額	増減率
建設用クレーン	199,232	198,400	△ 832	△0.4%
車両搭載型クレーン	17,996	19,100	1,103	6.1%
高所作業車	16,230	23,700	7,469	46.0%
その他	46,806	48,800	1,993	4.3%
合計	280,266	290,000	9,733	3.5%

建設用クレーン、日本向け及び海外向け売上高

日本	49,218	48,200	△ 1,018	△2.1%
海外	150,014	150,200	185	0.1%
合計	199,232	198,400	△ 832	△0.4%

製品別売上高



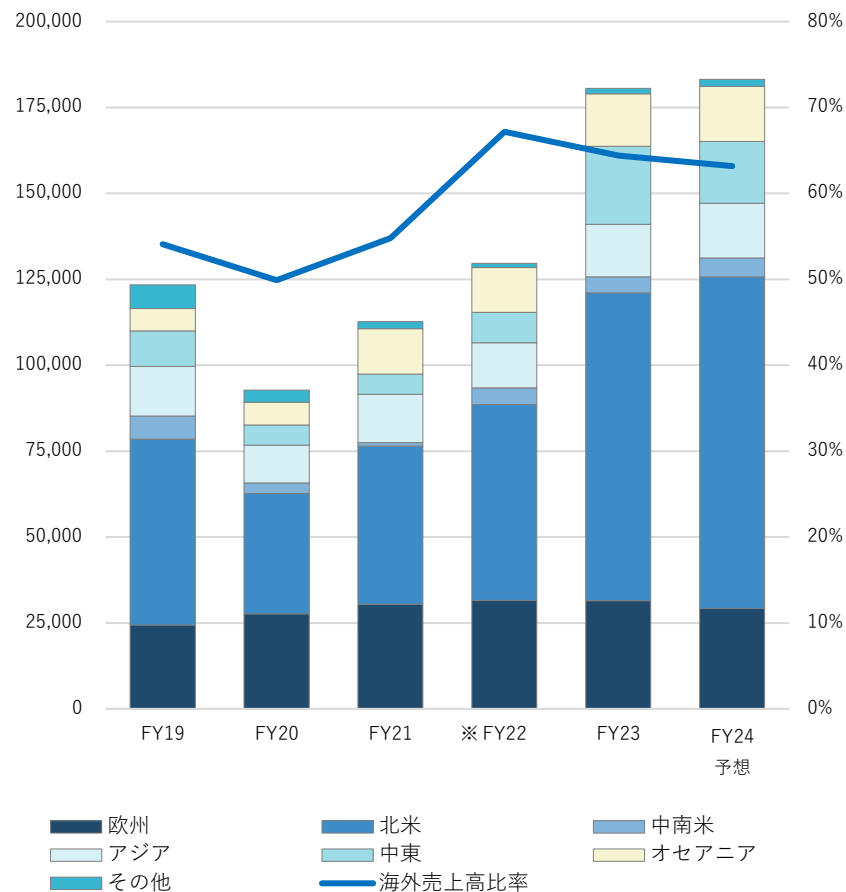
※22年度に連結対象会社の決算日を12月末に統一したため、FY21以前は3月期決算、FY22以降は12月期決算となります。
また決算期変更の経過期間となるFY22は9ヶ月変則決算数値となります。

24年度仕向地別売上高業績予想

(単位：百万円) (百万円)

	23年 1-12月	24年 1-12月 予想	比較増減	
			金額	増減率
欧州	31,520	29,200	△ 2,320	△7.4%
北米	89,535	96,500	6,964	7.8%
中南米	4,692	5,500	807	17.2%
アジア	15,250	15,900	649	4.3%
中東	22,692	18,000	△ 4,692	△20.7%
オセアニア	15,320	16,000	679	4.4%
その他	1,544	2,100	555	36.0%
小計 (海外計)	180,556	183,200	2,643	1.5%
日本	99,710	106,800	7,089	7.1%
合計	280,266	290,000	9,733	3.5%
海外売上高比率	64.4%	63.2%		

海外仕向地別売上高



※右側のグラフには日本を含んでおりません。

※その他は、アフリカ、CISを含んでおります。

※22年度に連結対象会社の決算日を12月末に統一したため、FY21以前は3月期決算、FY22以降は12月期決算となります。

また決算期変更の経過期間となるFY22は9ヶ月変則決算数値となります。